

事業企画書

団体名	あんよ・せらびー共育研究会		
事業名	ひろさきアフタースクール「人材育成」事業 (市民先生養成講座) ※ 新規 ・ 継続 (同じ事業での申請____回目)		
事業実施 予定の期間	平成25年	8月 1日	～ 平成26年 2月 23日
事業実施 予定の場所	「参画センター」など	参加予定の 人数	90人 (うち構成員数 10人)

○今回申請する事業についてお書きください。

<p>この事業を始めることになったきっかけや、事業実施の目的は何ですか。</p> <p>【審査の視点：必要性】</p>	<p>(きっかけ)</p> <p>20年間PTA活動に携わり、あんよ・せらびー会員の教員経験者、公民館に集まる保護者などの話に傾聴する中で、今子どもたちに一番必要なものは『現代を生き抜く力』をつけるということだと実感しています。その力を育むのは、「家庭」や「学校」であることはいうまでもないのですが、『放課後の過ごし方』も大切だと思うのです。</p> <p>子どもたちの「放課後」活動への取り組みは居住地域によって異なります。クラブ活動が充実している地域や、児童センター内の活動が活発な地域もありますが、暇を持て余した子どもが人との関わりを疎んじ、ゲームばかりしていたり、非行に走ったりするケースも見られます。それが、学童保育（なかよし会）の対象外である、小学校高学年の時期から忍び寄ってくることが多いと気が付きました。</p> <p>また、行政でも、「高学年にも放課後の居場所が必要」だとの認識はあり、なかよし会の学年枠を広げることは念頭にはあるようですが、未だ、着手されていません。早期に小学校高学年の子どもたちへの手厚い保護が必要と考え、「ひろさきアフタースクール」を立ちあげることにしました。</p> <p>多くのしかも異世代の弘前市民の賛同・協力・理解をうるために、また、この「ひろさきアフタースクール」のすそ野が拡大していくこと願って、人材育成をしたいと考えております。</p> <p>(目的)</p> <p>「ひろさきアフタースクール」の人材育成の目的</p> <p>子どもたちの放課後をもっと豊かなものにするとは、弘前市民が地域の子どもたちを見守り、安心・安全な場所を確保し、市民の「文化的財産の追体験」ができ、だれもが楽しく参加できるプログラムを実施していくことです。そのために、「ひろさきアフタースクール」の理念、子どもの心理、現代の子どもや親のおかれている状況などを常に勉強していく機会が必要です。また、異世代の多くの方々が、ひとつのプログラムを実施していくので、すべてに共通理解が必要で、人材育成は欠かせないものだと思います。</p>
---	---

<p>この事業は、どんな人のために、どのような内容・方法で実施しますか。</p> <p>【審査の視点：公益性、実現性】</p>	<p>(対象となる人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弘前市民（ひろさきアフタースクールのプログラムの講師をしてくださる方） ・ボランティア（学生やその他賛同してくださる弘前市民の方々） <p>(内容・方法)</p> <p>東京の放課後NPOアフタースクールの事務局の方が講師となり、放課後の重要性、現代の子どものたちおかれている状況、今までの取り組み、ひろさきアフタースクールでできることは何か、注意点などを講義し、このアフタースクール事業の共通理解を深めることにあります。市民先生、ボランティアは公募し、人材育成の勉強会のお知らせは、ひと月前にチラシなどで募集し、メール・電話・ファックスなどで講座日程を連絡する予定です。</p>
---	--

(NO. 2)

○実施スケジュールについてお書きください。【審査の視点：実現性】
 (準備作業から事業終了後の報告まで、できるだけ具体的にお願いします。)

日程 (月日)	実施内容	場所	時間	参加者数等
8/4 8/17,18	市民先生養成講座募集 市民先生養成講座	参画センター	3時間×2日	30名
9/21 10/19,20	市民先生養成講座募集 市民先生養成講座	参画センター	3時間×2日	30名
1/4 2/22,23	市民先生養成講座募集 市民先生養成講座	参画センター	3時間×2日	30名


○申請する事業の実施効果についてお書きください。【審査の視点：公益性】

<p>この事業を実施することによって、市民や地域に対してどのような効果が期待できますか。</p>	<p>この「ひろさきアフタースクール」のための人材育成事業は、異業種、異世代の交流の場にもなり、『社会に眠る子育て資源』を発掘し、社会で子どもを育てることを、弘前市で実践できる可能性を秘めていると思います。</p> <p>そして、この「市民先生養成講座」の教育を受けた市民のボランティアや学生の方々は、ご自分の地域に戻られて、その地域の「アフタースクール」のリーダーとなる人材になっていかれると思います。また、プログラムの講師をして下さる市民先生は、ご自分の文化体験をただ伝授するだけでなく、プログラムの構成の仕方などもうまくなり、教えることに自信を持たれて、その方の生き甲斐にもなってくることと思われま。</p> <p>さらに、将来、放課後に「ひろさきアフタースクール」に参加できた子どもたちは、安くて安全で、保護者も安心でき、豊かな体験ができ、元気になるのです。この放課後改革は、地域の絆を取り戻していくにちがいないのです。</p>
--	--

○来年度以降の事業の展開についてお書きください。【審査の視点：将来性】

<p>来年度以降のこの事業を、どのように継続・展開させていく予定ですか。</p>	<p>この事業の使命は、誰でも平等に豊かな放課後を過ごせる「ひろさきアフタースクール」をささえていく人材を育てることにあります。そして、将来は、放課後の学校に、学校と連携して、この「ひろさきアフタースクール」を開校し、そこが多くの市民が見守る子どもたちの安心・安全な居場所となり、多彩なプログラムを展開して、異世代の交流の場になっていくことこそが、『地域で子どもを育てる』ことにつながると思うのです。</p> <p>まず、今年度は二学期以降にヒロロで「ひろさきアフタースクール」をモデル的に展開します。その後は、公民館や児童館と提携したり、プログラムを紹介したり、豊かな放課後の過ごし方をコーディネートしていくことができればと願っています。そして、放課後の学校に地域の方々が「アフタースクール」を開いて行くことを自然にあなたかい目で見守っていく社会になることを願っています。今後、このような活動を展開するためにも、市民先生やボランティアの学生や市民の育成が欠かせないと思っています。</p>
--	---

○来年度以降の財源についてお書きください。

<p>来年度以降も、補助金申請を要望しますか。</p>	<p>(<input type="checkbox"/> 要望する <input type="checkbox"/> 要望しない)</p> <p>  いつまでをお考えですか。平成 (28) 年まで </p> <p>※当補助金は単年度申込み補助制度ですので、今年度採択された場合でも来年度の申請が必要です。</p>
-----------------------------	---

○他の補助制度の活用についてお書きください。

<p>今回申請した事業について、ほかに活用する補助制度はありますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 (補助制度の名称：)</p>
--	--

○保険についてお書きください。

<p>事業を実施する際、保険へ加入する予定ですか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 加入しない <input type="checkbox"/> 加入する (保険の名称：)</p>
-------------------------------	---

備考

- 1 用紙の大きさは、日本工業規格A4縦長としてください。
- 2 用紙が不足する項目は、別紙としてください。

収支予算書

【審査の視点：費用の妥当性】

1 収入

(単位：円)

区 分	金 額	採択金額	摘 要
市民参加型まちづくり1%システム支援補助金	218,000	218,000	
参加費	0		
協賛金	0		
団体会費	24,700		
収入合計	242,700		※支出の合計と同額

2 支出

(単位：円)

区 分	金 額	採択金額	摘 要
講師等謝礼	90,000	90,000	8,10,2月実施
交通費・宿泊費	120,000	120,000	8,10,2月実施
消耗品費及び原材料費	18,300	18,300	
食糧費	900	900	
燃料費			
印刷製本費			
通信運搬費			
保険料			
使用料及び賃借料	13,500	13,500	
その他経費			
支出合計	242,700	242,700	

補助金の額の算定根拠	① (補助対象経費) × (補助率0.9) ≒ (補助金額) ※千円未満の端数切捨て 242,700 × 0.9 ≒ 218,000
	② (支出総額) - (参加費・協賛金等の収入) ≒ (補助金額) ※千円未満の端数切捨て
	① ②のいずれか少ない額 (補助金申請額) <u>218,000 円</u> (原則50万円を限度)

3 支出内訳書

(NO. 1)
(単位: 円)

項目	品名	数量	単価	金額	採択金額	摘要
講師等謝礼	放課後NPOアフタースクール・講師	3回	30,000	90,000	90,000	8/17,18、 10/19,20、 2/22,23
交通費・宿泊費	放課後NPOアフタースクール・講師	3回	40,000	120,000	120,000	8/17,18、 10/19,20、 2/22,23
消耗品費及び 原材料費	A4カラーコピー用紙 (500枚)	3	600	1,800	1,800	人材育成事業「市 民先生講座」のチ ラシ
	A4コピー用紙(500枚)	5しめ	300	1,500	1,500	会議用資料作成
	プリンターインク	3セット	5,000	15,000	15,000	会議用資料作成
食糧費	お茶代	6	150	900	900	講師用
燃料費						
印刷製本費						
通信運搬費						
保険料						
使用料及び 賃借料	会場費(参画センター)	30時間	450	13,500	13,500	講習会(3回分) ※準備等時間含
合計				242,700	242,700	